

ドッグ豆知識

ドッグの病気や健康、性質などに関する豆知識をご紹介します。

寒い時期に
見つけやすい

呼吸器系の病気「気管虚脱」 をご存知ですか？

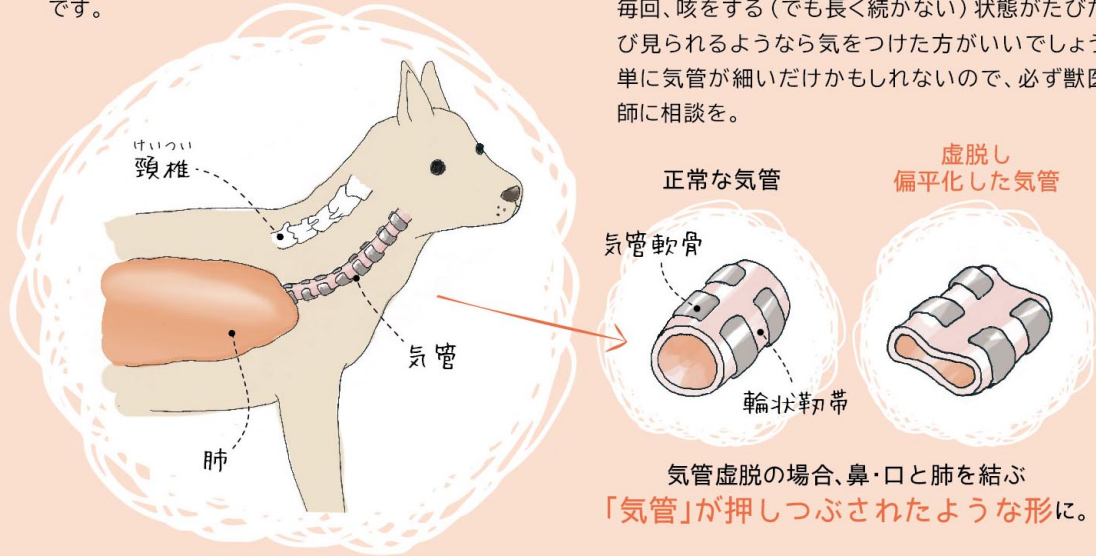
気管は、鼻と口から肺に空気を運び、再び空気を送り返す管です。
「気管虚脱（きかんきょだつ）」とは、この気管が押しつぶされたような形に変形する疾病です。
一般的には小型犬や中高齢犬、日本系のドッグがなりやすいといわれますが、
大型犬の症例もあり、ほぼ全犬種で可能性があります。

☑ 症状

軽い咳から始まり、激しくほえたり、嘔吐や呼吸音の異常（ゼーゼー、ガーガー、ブタみたいという人も）が現れたり、「歩き回る・座り込む」を繰り返したり、舌を出したまま「よだれ」を垂らしたりするようになり、末期になると呼吸困難になる難病です。初期の「軽い咳」の段階で気づけば治療が可能です。

☑ 気づくポイント

初期段階の「軽い咳」を見逃さないことが大事です。ドッグは、暖かい部屋から寒い外に出た時など、急に冷たい空気を吸って咳をすることがありますが、気管虚脱のドッグは、その咳が最初だけで続かないのが特徴です。あとは普段と変わらないため見逃しやすいのですが、室内から外に出るたびに毎回、咳をする（でも長く続かない）状態がたびたび見られるようなら気をつけた方がいいでしょう。単に気管が細いだけかもしれないので、必ず獣医師に相談を。



〈お問い合わせ〉

有限会社かりゆし ドッグセラピー事業部

〒701-1333 岡山県岡山市北区立田587番地
TEL.086-905-0111(直通) FAX.086-287-8261
E-mail. dog_therapy@ikenaga-group.jp

<http://www.therapydog.jp>



燦々 Sansan

有限会社かりゆし
ドッグセラピー事業部 会報誌

Vol. 27 / 冬号
2018年

Contents

- 活動報告
2018年 新体制スタート
- トピックス
新しいトレーニングをがんばっています!
- 新スタッフ紹介
- ドッグ豆知識
呼吸器系の病気「気管虚脱」

【活動報告】

2018年 新体制スタート

平素は、ドッグセラピー事業部の研究活動および運営に、多大なご理解とご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

2017年には、認知症高齢者に対するドッグセラピーの研究に長く貢献してくれた「メロン」「ゆき」「シャイン」「ひな」が引退し、スタッフ2名の休職・退職にともない、ドッグセラピーを専門的に学んだスタッフ3名が入職しました。現在は、セラピードッグの「きび」「いろは」、そして、2017年8月5日に新たに仲間入りした「なつ」(ラブラドル・レトリバー)が、「おかやまオレンジカフェ(認知症カフェ)」を中心に活動しています。2018年は、ドッグたちと新スタッフがともに成長し、より充実したドッグセラピーと研究活動に努められますよう、皆様におかれましては引き続きのご協力・ご支援をお願い申し上げます。



おしらせ

いきがいライフたかまつ

「おかやまオレンジカフェ(認知症カフェ)」
集団ドッグセラピーをご活用ください! 〈毎月2回〉

開催日時 毎月第2・4水曜 13時~15時
※ドッグセラピーは13時30分頃から20分程度

メニュー ドリンク(お菓子付き)各100円
※コーヒー、紅茶、玉露ほか

場所 いきがいライフたかまつ 1階・地域交流ホール
(岡山市北区立田586-1 / tel (086) 287-8880)

喫茶協力 「ひまわりの会」(備中高松地域ボランティア団体)
地域のみなさんがボランティアでカフェを運営していただきます。
※ご高齢のお客様の好み、安全性などに配慮し、当施設が選んだ食べやすいお菓子を提供しています。

参加申し込み先

有限会社かりゆし ドッグセラピー事業部 E-mail dog_therapy@ikenaga-group.jp ※見学、ご家族の付き添いも遠慮なくご連絡ください。

新しいトレーニングをがんばっています!

セラピードッグの「きび」「いろは」「なつ」は、それぞれ新しいレクリエーションや課題克服に向けたトレーニングを始めています。まだまだ失敗することもあります。3頭とも毎日、楽しみながらトレーニングにはげみ、少しずつ上達しています。どうか成長を見守ってください。



Kibi
きび 黒柴

2009年2月15日生まれ オス♂

プロフィール

生長理事長のご縁で生後3か月の時、ドッグセラピー事業部へ。最初はおとなしかったけど、実は「やんちゃ」なところもある甘え上手。

得意なこと

利用者様と1対1で
ゆっくり信頼関係を築いていくこと



挑戦中!

レクリエーション活動で使える「トリック」に挑戦しています。どんなトリックになるのか、ご期待ください。



この穴、のぞいて〜。



Iroha
いろは 雑種(不明)

2015年5月生まれ メス♀

プロフィール

2015年6月22日、偶然にもジャスティンの2回目の命日に、岡山市保健所から譲渡を受けました。やや臆病な性格ですが、「おすわり」ができるようになり、自信がついてきました。

得意なこと

ボール遊び

挑戦中!

人前での“おどおど”をなくすトレーニングに挑戦しています。

- 1 リードを「安心できるアイテム」として活用しています。リードを使って指示されることで、安心を得られるようになってきています。
- 2 初めて見るモノを何でも「コワイ」と思いがちなドッグは、集中すると「コワイ、コワイ、コワイ!」と自己暗示にかかってしまいます。だから、対象のモノに集中させないようにしながら何度も見せて慣れさせ、気にならなくなるように導いています。
- 3 「おすわり」ができるようになりました。

リードがあるから安心〜♪

集中しないで〜。こわくないよ〜。



できた! 自信がついたよ!

新しい仲間が
加わりました!



Natsu
なつ ラブラドル・レトリバー

2017年5月3日生まれ メス♀

プロフィール

警察犬訓練所から生後3か月でドッグセラピー事業部へ。母親は黒色で大人しく、父親はイエローでJKCドッグショーのチャンピオン経験あり。とても賢く、人が大好き!人がそばにいてくれるだけで安心する甘えん坊。おすわりもできます。避妊手術完了。

得意なこと

「待て」が得意です。
「よし!」と言うまで待てるようになりました。

挑戦中!

- 1 利用者様のとなりにアップ!



2 ハウス!



びよん!



たけの さちえ
竹野 幸恵さん

新スタッフ紹介

新スタッフ2名をご紹介します。



ふじた ちえこ
藤田 治英子さん

プロフィール

岡山県出身。岡山理科大学専門学校アニマル・セラピーコーディネーション学科卒業。ペットショップ兼動物病院・岡山市保健所勤務を経て入職。「いろは」の保護に関わる。ドッグ歴27年。かつて、米国・シアトルで「デルタ協会」のドッグセラピー活動を見学したことがあり、プライベートでも自身の飼い犬を連れて保育園やデイサービスなどを訪問する活動を経験。

メッセージ

生長理事長のドッグセラピーに対する思いにひかれ、自分も何かの力になればと思い、入職しました。スタッフもドッグも新メンバーとなり、わからないことだらけで日々奮闘しています。いつの日か、1人前のセラピストになれるようがんばりますので、あたたかく見守ってください。よろしくお願いします。



2018年の目標

- ・ドッグ達との信頼関係を築きながらトレーニングをマスターする
- ・認知症に対する知識を取得する

プロフィール

大阪府出身。
岡山理科大学附属高校 生命動物コース卒業。

メッセージ

私は、人と話すこと、イヌが大好きです。高校在学中に「ドッグセラピー」のを知り、興味を持ったことから、この仕事を選びました。イヌについても、認知症に関しても日々、知識や技術を勉強する毎日です。将来は、いろんなことを熟知した、立派なセラピストになれるようがんばります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



2018年の目標

- ・新米ドッグを「立派なセラピードッグ」に育てる
- ・ドッグセラピーの結果を残す
- ・人とイヌの気持ちをしっかり理解できるセラピストを目指してがんばる

【ドッグ訓練協力】

日本初の柴犬警察犬を育てた 久戸瀬先生の訓練がスタート!

確実にドッグをコントロールできることが、ドッグと人間の双方にとっての幸せにつながります。ドッグセラピー事業部は、新たに「ピースドッグスクール」(岡山県赤磐市)の久戸瀬邦子先生に、セラピードッグとスタッフの育成協力を依頼しました。久戸瀬先生は、日本犬種の警察犬第1号で知られる「柴犬警察犬・二葉」をはじめ、20年以上にわたり岡山県警の嘱託警察犬や災害救助犬を育成し、家庭の飼い犬のしつけ訓練にも携わっておられるプロフェッショナルです。



ピース ドッグスクール

くどせ くにこ
久戸瀬 邦子先生

プロフィール

岡山県警察嘱託犬指導員、JKC(ジャパンケネルクラブ)公認訓練士。モットーは「イヌになること」。その子になってみないと、「どうしてこういうことをするのか?」と考えただけでは原因がわからないから、できるだけ勉強し、動物の心理を知ったうえで、「その子になってみる」。子どもの頃から「イヌになりたかった」と話す、無類のイヌ好き。

